

SGW CDRのnodeIDフィールドに値1を設定する トラブルシューティング

内容

[はじめに](#)

[問題](#)

[分析](#)

[解決方法](#)

はじめに

このドキュメントでは、Serving Gateway(SGW)Charging Data Record(CDR)のnodeID フィールドに値1が入力された場合の問題の対処方法について説明します。

問題

SGW CDRのnodeIDフィールドには、ndddSTRING形式に従うことが想定される一方で、値1が入力される場合があります。この形式では、nはセッションマネージャ(SessMgr)の再起動カウンタ (0 ~ 7の範囲)、dddはCDRを生成するSessMgrインスタンス、STRINGは1 ~ 16文字の文字列を表します。

分析

この問題は、4桁のAAA Manager(AAAmgr)とSessMgrインスタンスによってトリガーされたSGW CDRが原因と考えられます。現在の実装では、SGW CDRのnodeIDフィールドのAAAmgr/SessMgrインスタンス範囲0 ~ 998がサポートされています。ログスニペットは、AAAmgrインスタンス1046がGTPPデータレコード転送要求メッセージを開始し、CDRデータを10.10.10:49999から10.10.10.20:3386に送信し、nodeIDを1に設定するイベントをキャプチャします。

<#root>

```
2024-Jul-17+08:30:12.322 [gtpp 52037 info] [1/2/14746 <
```

```
aaamgr:1046
```

```
> gr_gtpp_proxy.c:494] [context: Ga, contextID: 4] [software internal security system syslog]
```

```
AAAmgr instance 1046 sending request with 1 GCDRs to aaaproxy
```

```
<<<<OUTBOUND From aaaproxy:1 proxy_handler.c:1001 (Callid 716bbe13) 08:30:12:322 Eventid:66001(7)
CDR Tx from 10.10.10.10:49999 to 10.10.10.20:3386 (241) PDU-dict=custom24
Message Type: GTPP_DATA_RECORD_TRANSFER_REQUEST_MSG (0xf0)
```

CDR ELEMENTS FOLLOW

recordType

SGWRECORD

...

nodeID

1

...

解決方法

この問題に対処するため、SGW CDRのnodeIDフィールドのAAAmgr/SessMgrインスタンスでサポートされる範囲は、21.28.m29/21.28.mh21リリース以降で0 ~ 4095に拡張されています。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。